

ニホンザルの健康状態と施設環境について

現在、子ザルのパンチを見るために沢山のお客様が来園していただいています。その中で多くのお客様から群れのニホンザルたちの健康状態についてお問い合わせをいただいていますので、現状と今後についてご説明します。

サル達の脱毛に関して

現在のニホンザルの中には数頭顕著な脱毛個体が見られます。それを見た多くの皆様にご心配をおかけしていること、まずはこの場をお借りしてお詫びいたします。食事量と体重は適正であり獣医による診断でも明確な病因は見られませんが、大きな要因は毛づくろいのし過ぎなどの癖によるものと考えています。これらの改善に向け2025年6月より3名のチーム体制で健康で健全なサル山群れ飼育を実現するためのアプローチと検証を繰り返してきました。しかし冬場の傾向としてサル達が暖を取るために集まるようになるとお互いの距離が近くなることによって目の前のサルの毛づくろいをする時間が増えた結果脱毛を止めることが出来ませんでした。国内外の事例も参考としながら引き続き状態改善に向け研究と検証を続けてまいります。

飼育施設について

サル山の環境については様々なご意見があるとは思いますが、園としては現在の環境で動物福祉を第一にサルたちによりよく生活してもらえるよう尽力しています。展示場からは見えませんが終日開放しているバックヤードは4部屋ありパンチも隠れ家として利用しています。また、環境エンリッチメントの一環として与えた大量の樹木はパンチを始め若いサルには非常に有効な遊具となっております。

いかにより良い環境に近づけられるか、知恵を絞り改善を模索しています。しかしながら現在はパンチが群れに入るために頑張っている最中であり、サル山の環境を突然大きく変えることはサル達が興奮状態になり、パンチに対して攻撃する可能性も心配しております。よって当面の間、サル達の健康状態に関して可能な限りでアプローチを行いながら、まずはパンチが無事に群れの一員となるのを優先したいと考えています。そして様子をみながら、サル山のニホンザルたちに対しての環境改善等を進めていきたいと思っております。

パンチと仲間のサルたちのことを今後も暖かく見守ってくださるようお願いいたします。

2026年2月25日
市川市動植物園